



としょ 図書だより

なつ休み ゆす とくべつごう

なつ休みですね。読書感想文というしゅくだいもありますね。なにを、どうやって書いたらいいのかな?どこまっている人はいませんか?書く中みに、きまりはありません。思ったことをそのまま書けばいいです!だけど、どうやって書いていいかわからないと思ったら、このおたよりを見本にしてみて下さい。

1 文字は、たて書きにします。

れんらくちょうや、国語の教科書と同じむきです。



2 だい名と自分の名前をかこう。

わくの外に『だい名』と『う多づ北小学校〇年 自分の名前』を書きます。

ここからが本文です。

3 **さいしょに**、なぜその本を読んだのか、理ゆうを書こう。

『お友だちが読んでいておもしろそだったので、読みました。』

『表紙の絵が楽しそうだったので、読むことにしました。』など。

4 **つぎに**、あらすじを、かんたんに書きます。

『この本は、〇〇という人が出てきて、こんなことをするお話です。』

など、まだ読んでいない人に、本をしようかいする気持ちで書いてみよう。

5 **さいごに**、一番いんしょにのこったところ、その理ゆうを書きます。

その本を読んで、新しく知ったことなどを書くのもいいと思います。

『一番いんしょにのこったのは、〇〇です。なぜなら、～だからです。』

つぎからは、わたしも〇〇しようと思いました。』

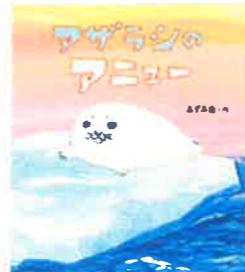
など思ったことを書いてみましょう!

夏休み



今年のかだい図書

あざらし としょ
アザラシのアニメー (童心社)



うみに うかぶ こおりの上で、アザラシのあちゃんが うまれました。やせいどうぶつの 子どもが けんめいに せいちょうする すがたを えがいた、 大ぼうけんの ものがたり!

ごめんね、でてこい (文研出版)



大すきなおばあちゃんに、「きらい」っていっちゃった。あやまりたいのに、でてこない。わたしの中の「ごめんね」でてこい。「ごめんね」という ことばの おもみや 大せつさを かんがえさせてくれる 1さつです。

おちびさんじゃ ないよ (イマジネイション プラス)



テンちゃんは 小さな女の子。でも見た目ではなんだしないで、っておもっています。ある日、てん校生の小さな男の子 マルくんに いじめっ子が ちかづきます。テンちゃんは たすけよう とゆう気を出します。

どうやって できるの? チョコレート (ひさかたチャイルド)



ふだん口にしている、チョコレート。どうやってつくられるの?カカオの みの 大きさは?カカオは どのよう に日本にくるの?みぢかなたべものが できるまでのふしぎと、かかわる人たちの はたらきかたをしろう!